

2018 大阪マスターズ・リレー挑戦会実施要項

1 名 称 大阪マスターズ・リレー挑戦会

2 目 的 リレーへの会員参加を促す方策の一助としてリレー挑戦会を下記大会で行う。

3 対 象 下記の4大会を対象とする。

- ① 第32回大阪マスターズ陸上競技選手権大会 (6月9日(土) ヤマフィールド[®]長居)
 - ② 第10回南部忠平杯大阪マスターズ陸上競技大会 (5月3日(祝・木) 服部緑地)
 - ③ 第6回大阪マスターズ陸上競技大会 (9月30日(日) 服部緑地)
 - ④ 第67回大阪マスターズ記録会 (10月13日(土) : ヤマフィールド[®]長居)
- (注) ①②④は、4×100mR、③は、4×100mR、4×400mR とします。

4 リレー種目

マスターズのリレー種目は、4×100m または 4×400m の男女クラス別リレーとし、1走から4走までの走者の条件は下表のとおりとする。

種 目	1 走	2 走	3 走	4 走
男女・共通	4名とも同クラスで編成する。(該当年齢者が1名いれば他の3名は高齢者であってもよい。走る順番は自由)			

(注) クラス別リレーは、「4人とも同クラスであること」が基本であるが、該当年齢者が1人いれば他の3人は高齢者であってもよい規定されている。具体的には次の例を参照してください。

- ① M40クラスの組み合わせの対象となる例
 - ・全員がM40のメンバーで構成 (M40、M40、M40、M40)
 - ・M40を最低一人含み、それ以上のクラスのメンバー構成 (M40、M45、M45、M45)
- ② M40クラスの組み合わせの対象とならない例
 - ・M40のメンバーが含まれないメンバー構成 (M45、M45、M50、M45 など) で、M40クラスより良い記録がでたとしてもM40クラスの記録として認められない。
 - ・M40のメンバーが1人含まれていても、それより若いクラスメンバーが含まれる場合は、最も若いクラスでの記録となる。例えば、M35、M45、M40、M40のメンバー構成なら、M40ではなく、M35の記録として認められる。

5 リレー参加申込

(1) 参加申込方法

対象の4競技会当日の受付のみとし、リレー招集開始時刻の90分前までに、競技場内の選手受付窓口のリレーオーダー用紙を提出し、参加料を支払います。

リレーオーダー用紙は、選手受付窓口にあります。

(2) 参加料 4×100m リレー : 1チーム 1,000円
 4×400m リレー : 1チーム 1,000円

(3) 参加資格 リレーメンバーは、当日の競技会のいずれかの種目にエントリーしている必要があります。

6 記録および表彰の取扱いについて

(1) 記録の公認は、同一都道府県チームのみとする。それ以外は参考記録として取り扱う。

(2) リレーの表彰は行わず、記録証のみとし、順位は決めない。